

講習会

「地震荷重 性能設計への展望」

主催 日本建築学会 構造委員会 振動運営委員会

後援(予定) 建築業協会、東京建築士会、東京都建築士事務所協会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター

主旨 性能評価に基づく構造設計の流れは、米国では1989年ロムブリエータ地震や1994年ノースリッジ地震で、わが国では1995年兵庫県南部地震で、さまざまな各種データの集積が契機となって、加速した。その後の強震動予測手法の急速な進展により、震源断層の破壊メカニズムや主要活断層の破壊履歴に関するバックデータが与えられれば、時刻歴による強震動予測も十分可能な状況になりつつあることは、知られているとおりである。

地震荷重については、1981年施行の「新耐震設計法」(以下、新耐震)における標準層せん断力係数0.2に代表される等価な静的震度による設計地震力設定がいまなお基本であるが、その後、超高層建築物における設計用地震動の個別の評価、免震・制振技術の発展、限界耐力計算、エネルギー計算、などの新しい技術を先取りした検証法の実施など、単に静的な地震力としてだけでなく、さまざまな形態・指標による地震荷重設定も行われてきている。

地震荷重小委員会では、性能設計を「多種多様な性能の中から、対象とする建築物に対して、具体的な要求性能(性能

項目と性能レベル)を設定したうえで、その要求性能を確保し、さらに建築主あるいは社会へ確保した性能を明示する設計」と位置づけ、地震荷重を、地震動も含めた、より広い概念として捉えたうえで、強震動評価における手法や新しい知見をどのように性能設計、あるいはその地震荷重策定の中に合理的に組み込んでいくべきかについても議論してきた。今回の刊行物は、その成果をとりまとめたものである。

参加費(テキスト代含む)

1	日本建築学会会員	10,000円
2	登録メンバー*	11,000円
3	後援団体会員	12,000円
4	上記以外	15,000円

*登録メンバーとは、会員外であって本会「能力開発支援制度」に登録された方です。詳細は本会ホームページを参照のこと。
<http://www.aij.or.jp/jpn/CPD/>

テキスト

『地震荷重 性能設計への展望』、B5判、約280頁

申込方法

参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した2頁目の参加申込書([クリックしていただいても書式が出ます](#))を添えてお申し込みください。なお、お電話での申込みは受け付けておりません。

開催地・期日・会場・定員・申込先・参加費振込方法・振込先

開催地	期日	会場	定員	申込先	参加費振込方法・振込先
東京	2008年 2月28日(木)	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	250名	日本建築学会「地震荷重講習会」係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2057	銀行振込または現金書留 三菱東京UFJ銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 社団法人日本建築学会

プログラム

開催地	期日	時間	10:00~10:50	10:50~11:40	13:00~13:40	13:40~14:20	14:40~15:30	15:30~16:20
		内容	地震荷重の変遷	地震荷重の現状	強震動予測の現状	地震動予測から地震荷重へ	予測地震動に基づく性能設計	性能設計用地震荷重の評価事例
東京	2月28日(木)		石山祐二 (北海道大学 名誉教授)	緑川光正 (北海道大学)	香川敬生 (地域地盤環境 研究所)	壇一男 (清水建設)	藤堂正喜 (戸田建設)	林康裕 (京都大学)

司会は大川出(建築研究所)です。

講師は都合により変更することがあります。

講習会参加申込書

講習会名・会場	講習会「地震荷重 性能設計への展望」			(東京 会場)
参加者	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分*2	日本建築学会会員(個人会員/法人会員・賛助会員*1) 登録メンバー 後援団体会員(団体名) 上記以外			
勤務先名			所属部署	
所在地	〒			
電話			FAX	
E-mail				
参加費	円 (支払方法は、会場によって異なりますのでご注意ください)			
支払方法・ 申込方法*2*3	銀行振込： 指定口座に入金のうえ、申込書(振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付)と参加券送付用封筒(80円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
	現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒(80円切手貼付、宛名記入)を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
	郵便振替： 大阪会場のお申し込みで、申込先が近畿支部の場合のみ近畿支部指定口座に入金のうえ、本申込書と振替書コピー、参加券送付用封筒(80円切手貼付、宛名記入)を同封し、近畿支部にお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行		支店
	ご依頼者(社)名			
	振込日	年	月	日
	振込金額	円 (他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください)		
関連催し物のご案内	今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、 に✓を記入してください)			

*1：法人会員・賛助会員は、1口につき1名を会員扱いとします。

*2：該当区分の に✓を記入してください。

*3：参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料等は申込者にてご負担ください。

通信欄